



2学期中間考査を終え、体育祭も天候に恵まれて無事に実施することができました。暑からず、寒からず、学習にスポーツに芸術に…何事にも打ち込みやすい季節となっています。3年生は、学校推薦型選抜の出願や入試が間近となり、準備に余念がないことと思います。体調を整えて、充実した学びの季節を過ごしましょう。また部活動の選手権大会や新人大会では、活躍の様子が伝わってきています。皆さんの頑張りが、新宮高校の活力となっています！

後期生徒会役員選挙 10月11日

10月11日（水）考査終了後の3限目に、後期生徒会役員選挙が行われました。体育館で立候補者の立ち会い演説会を実施し、その後、教室に戻って投票を行った結果、次の7名が当選となりました。新宮高校をさらに盛り上げてくれることを期待しています。

- 会長** 宮井 聡子（2-5）
副会長 脇地 祥太（2-2） 中浦 心陽（2-5）
書記 榎本 樹理（2-2） 寺地 藍良（2-2）
会計 荒木 丞訓（2-2） 後岡 遼亮（2-2）



新高クリーン作戦 10月14日

10月14日（土）8時半から、新高クリーン作戦を実施しました。降雨が予想されたため、時間を短縮して行いましたが、数年ぶりに実施することができました。保護者の方々や生徒・教職員あわせて約160名が参加し、協力して、溝に溜まった何年か分の泥を掻き出したり、グラウンドの草を抜いたりしました。多くの皆さまにご参加いただき、学校が綺麗になりました。ありがとうございました。



情報モラル講座 10月18日



10月18日（水）7限に、昨年に引き続き和歌山IT教育機構の佐々木哲氏を講師にお招きして、情報モラル講座を行いました。今年は3年ぶりに全校生徒が揃って体育館で聴講しました。SNSでトラブルに巻き込まれないように、SNS上でのさまざまなトラブルについて説明を受け、その対処法について学びました。トラブルに遭遇した場合は、ネットの誰かではなく、必ず身近な大人に相談すること、また相談先として「わかやまネットトラブル相談窓口」があることも話されました。



わかやまユネスコ・コンGRESにて英語で絵解き

10月21日

10月21日（土）に、「2023年度わかやまユネスコ・コンGRES」が新宮市福祉センターで開かれ、本校2年生の西柚香さん、杉本彩莉さん、堅田裕奈さん、西春帆さん、前田耀斗さんが英語で「新宮参詣曼荼羅」絵解きを披露しました。これまでの練習の成果を十分に発揮し、流ちょうな英語で聖地を案内し、参加者から大きな拍手を送られました。



体育祭 10月24日

10月24日（火）に晴天のもと、体育祭を開催しました。テーマは、彩雲祭と同じく、「新しい新高のリーダーズ～愛と勇気ではみ出していく～」。開会式では深野校長が、「練習の成果を發揮し、学年を超えて一丸となって取り組み、体育祭を成功させましょう。」と呼びかけました。全校生徒が、赤・青・黄・緑・紫の5ブロックに分かれて、綱引きやタイヤ引きレース、大縄跳び、生徒会企画の3人4脚○×ゲーム、クラス・ブロック・体育クラブ対抗のリレーやブロック対抗ダンスなど、多彩な競技に臨み、熱戦を繰り広げました。多くの保護者・地域の方々も観覧してくださり、生徒の皆さんの活躍する姿を分かち合える一日となりました。今年度は紫ブロック（3年5組・2年5組・1年3組）が優勝しました。



◇10月の「くまの学彩」◇

10月13日（金）7限「熊野地域と観光について」

「熊野地域と観光について」と題して和歌山県社会福祉財団・前世界遺産センター所長の山西毅治先生が、体育館で講演してくださいました。熊野の歴史・文化についてお話しくださり、「熊野のストーリーを感じる今の熊野」について、自転車で熊野を感じながら走ることの魅力等にも触れられました。そして、熊野の魅力を伝える観光客目線でのメディア戦略等にも言及され、ポイントとしては、「和歌山へ行ってみたい」という「動機」作りが大切で、「和歌山の魅力」「和歌山の楽しみ方」をストーリーを付けてクロスメディアで発信し続けることを挙げられました。



10月20日（金）6・7限「自動車専用道路見学の事前学習」

1年生を対象に自動車専用道路見学の事前学習を実施しました。自動車専用道路見学は11月15日（水）に予定しており、自動車専用道路の開発現場と、同時になされている天然記念物の動物・ヤマネの保護現場を見に行くことになっています。開発と保護の両方がなされ、防災という観点でも取り組みが進められている現場見学を前に、専門家からお話を伺いました。ヤマネ・いきもの研究所の湊秋作代表理事が今回の学びの意義を説明され、続いてヤマネ・いきもの研究所の饗場葉留果氏が「森に生きるヤマネについて」、おわせ学び工房の二村直司代表が「紀伊半島の大地の成り立ちと自然災害」、国土交通省紀勢国道事務所の速水裕一氏と岡本覚氏が「自動車専用道路の意義」等について語ってくださいました。



10月27日（金）7限「検察庁の役割とは」

「検察庁の役割とは？」をテーマに、和歌山地方検察庁より、実際に現場で働く検察官と検察事務官の方が講師としてお越しくださいました。「検察庁の役割」や「検察官と検察事務官の違い・それぞれの役割」、「裁判員裁判」、「取調室の様子」などに加え、「なぜ検察官を志したのか？」「どのような高校生活・大学生活を送っていたのか？」など、生徒の興味・関心をひくお話もしていただきました。探究学習として、またキャリア教育としても、生徒にとって意義のある授業になりました。

